

みずほCustomer Desk Report 2023/08/04号 (As of 2023/08/03)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.47
TKY 9:00AM	143.35	1.0941	156.90	GBP/USD	1.2713
SYD-NY High	143.89	1.0962	157.23	AUD/USD	0.6542
SYD-NY Low	142.07	1.0913	155.55		
NY 5:00 PM	142.52	1.0950	156.06		
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	35,215.89	▲ 66.63	日本2年債	0.0200%	0.0100%
NASDAQ	13,959.72	▲ 13.73	日本10年債	0.6500%	0.0300%
S&P	4,501.89	▲ 11.50	米国2年債	4.8821%	▲0.0020%
日経平均	32,159.28	▲ 548.41	米国5年債	4.2900%	0.0467%
TOPIX	2,268.35	▲ 33.41	米国10年債	4.1772%	0.0896%
ソコ日経先物	31,960.00	▲ 420.00	独10年債	2.5505%	0.0460%
ロンドンFT	7,529.16	▲ 32.47	英10年債	4.4635%	0.0670%
DAX	15,893.38	▲ 126.64	豪10年債	4.0620%	0.0310%
ハンセン指数	19,420.87	▲ 96.51	USDJPY 1M Vol	10.16%	0.14%
上海総合	3,280.46	18.77	USDJPY 3M Vol	10.29%	0.35%
NY金	1,968.80	▲ 6.20	USDJPY 6M Vol	9.84%	0.22%
WTI	81.55	2.06	USDJPY 1M 25RR	▲1.00%	Yen Call Over
CRB指数	278.48	1.98	EURJPY 3M Vol	10.27%	0.48%
ドルインデックス	102.54	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	10.03%	0.36%

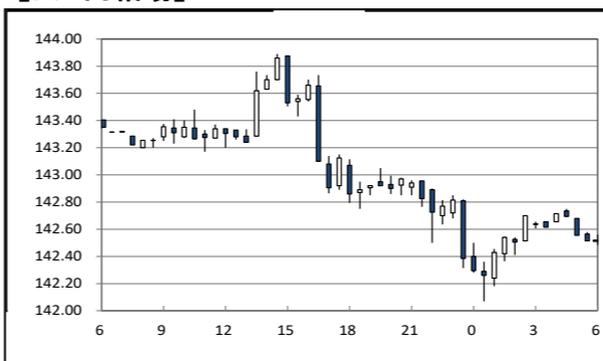
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	中	欧	米	米	米	米	米	米	結果	予想
8月3日	10:30	豪									貿易収支	6月 A\$11321m A\$10750m
	10:45	中	Caixin中国PMI								コンポジット/サービス	7月 51.9/54.1 -/52.4
	18:00	欧		PPI							前月比/前年比	6月 -0.4%/-3.4% -0.3%/-3.2%
	21:30	米									新規失業保険申請件数	29-Jul 227k 225k
	22:45	米									PMI・確報 サービス/コンポジット	7月 52.3/52 52.4/52
	23:00	米									製造業受注前月比 / 除輸送	6月 2.3%/0.2% 2.3%/0.2%
	23:00	米									耐久財受注前月比 / 除輸送	6月 4.6%/0.5% 4.7%/0.6%
	23:00	米									ISM非製造業景況指数	7月 52.7 53.1

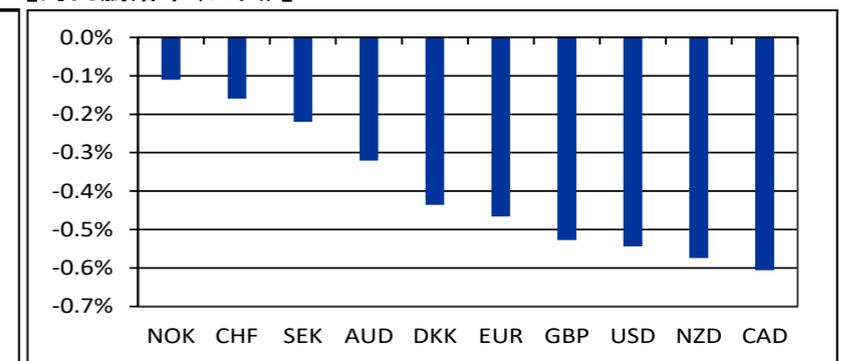
【本日の予定】

Date	Time	独	欧	米	米	米	米	米	予想	前回
8月4日	15:00	独							製造業受注(前月比)	6月 -2.0% 6.4%
	18:00	欧							小売売上高(前月比)	6月 0.2% 0.0%
	21:30	米							非農業部門雇用者数変化	7月 200k 209k
	21:30	米							失業率	7月 3.6% 3.6%
	21:30	米							平均時給 前月比/前年比	7月 0.3%/4.2% 0.4%/4.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	140.50-144.00	1.0850-1.1000	154.50-157.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は海外時間に下落。東京時間143.35でオープン後、143円台前半でもみ合い。円金利が上昇する中、日銀が臨時の国債買い入れオペを通告すると円金利の上昇が抑制されるとの見方からドル円143.89まで上昇。買い一巡後は反落となり、ロンドン時間にはクロス円の下落も相まって142.75まで売られる展開。NY時間では、発表された米第2四半期単位人件費(速報値)の伸びが鈍化している内容や、米新規失業保険申請件数が予想を上回った事を受け、ドル売りが強まり、142.07まで下落する。売り一巡後は、米金利が上昇する展開を受け、142.40付近まで反発。午後は引き継ぎ米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、142.75まで続伸するも、その後小幅反落し、142.52レベルでクロス。一方、海外市場のユーロ/ドルは1.09台前半でスタート。1.0930付近を挟んだレンジ推移が続き、独6月貿易収支の輸出部分が予想より悪化した内容や、ユーロ圏6月PPIが予想より減速している結果が売り材料となり、1.0913まで下落する。その後独金利が反転上昇する展開に買戻しで反応し、1.0933レベルでNYオープン。午前中は一連の冴えない米経済指標の内容を受け、ドル売り地合の中、1.0950付近まで値を戻す。午後は1.0962まで続伸するも、その後小幅反落し、1.0940台での揉み合いが続き、1.0950レベルでクロス。

本日のドル円は米雇用統計待ちで、日中は様子見姿勢となるか。ISM指数やJOLT求人件数は弱い結果となっている一方で、ADP雇用統計は強い結果と、直近発表された雇用関連指標はまちまちな結果となっている。本日発表予定の雇用統計では非農業部門雇用者数が20万人増、失業率3.6%と先月から変わらずとなっており、予想対比結果の強弱によってはドル円も大きく上下することが想定され、留意したい。

東京	東京時間のドル円は143.35レベルでオープン後、143円台前半で方向感なく推移。円金利が上昇する中、日銀が13時に臨時の国債買い入れオペを通告すると円金利の上昇が抑制されるとの見方からドル円は143.72まで急伸し、その後143.89まで買われた。一巡後は反落し143.56レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、143.56レベルでオープン。米10年債利回りが昨年11月以来の高水準で推移する中、クロス円の下落を背景に142.75円まで売られ、結局142.96レベルでNYに渡った。ポンド/ドルは、1.2699レベルでオープン。英中央銀行の金融政策委員会に向けて下落で推移し、予想通り25bpの利上げが発表されると一時1.2620まで売られる。その後、反発し結局1.2646レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は143円台前半でスタート。東京時間では、日銀による今週2回目の臨時国債購入オペが行われた事を受け、円売りが優勢となり、143.89まで上伸する。しかし、その後は失速し、じり安での推移が続き、143円台を割り込み、142.96レベルでNYオープン。朝方に発表された米第2四半期単位人件費(速報値)の伸びが鈍化している内容や、米新規失業保険申請件数が予想を上回った事を受け、ドル売りで反応し、142.60まで下落する。続いて発表された米ISM非製造業景況指数が予想より悪化した結果を受け、ドル売りが強まり、142.07まで下落する。売り一巡後は、米金利が上昇する展開を受け、142.40付近まで反発。午後は引き継ぎ米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、142.75まで続伸するも、その後小幅反落し、142.52レベルでクロス。一方、海外市場のユーロ/ドルは1.09台前半でスタート。1.0930付近を挟んだレンジ推移が続き、独6月貿易収支の輸出部分が予想より悪化した内容や、ユーロ圏6月PPIが予想より減速している結果が売り材料となり、1.0913まで下落する。その後独金利が反転上昇する展開に買戻しで反応し、1.0933レベルでNYオープン。午前中は一連の冴えない米経済指標の内容を受け、ドル売り地合の中、1.0950付近まで値を戻す。午後は1.0962まで続伸するも、その後小幅反落し、1.0940台での揉み合いが続き、1.0950レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小林・田川